

25. 心房細動を診断された脳卒中患者への退院時の抗凝固薬の処方率

1. 指標について

心房細動による脳梗塞の再発予防には抗凝固薬の処方が最も効果があります。この抗凝固薬の処方率が高いほど適切な治療ができていることを示します。

2. 当院での定義・計算方法

分子： 「分母」のうち、退院時に抗凝固薬を処方された患者数

分母： 脳梗塞かTIAと診断され、かつ心房細動と診断された18歳以上の入院患者数（DPCベース）

3. 当院の数値

| | |
|--------|--------------|
| 2014年度 | 92.3% |
|--------|--------------|